



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年9月30日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2186 URL <https://www.sobal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 推津 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 敦 (TEL) 03-6409-6131
 兼最高経営責任者
 四半期報告書提出予定日 2019年10月10日 配当支払開始予定日 2019年11月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	4,157	2.8	363	28.3	373	27.6	240	23.7
2019年2月期第2四半期	4,046	△0.4	283	6.5	292	9.3	194	6.9

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 240百万円(23.7%) 2019年2月期第2四半期 194百万円(6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	30.00	—
2019年2月期第2四半期	23.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	4,144	3,010	72.6
2019年2月期	4,148	3,226	77.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 3,010百万円 2019年2月期 3,226百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	13.00	—	14.00	27.00
2020年2月期	—	15.00			
2020年2月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,196	0.1	630	1.4	642	1.6	460	10.1	56.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	8,167,498株	2019年2月期	8,167,498株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	300,215株	2019年2月期	175株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	8,000,727株	2019年2月期2Q	8,167,368株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の2020年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中を中心とした貿易摩擦の懸念や欧州経済の不安など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するIT業界を取り巻く環境は、先端技術に対する期待・需要が高まるものの、企業のIT関連投資の増大から、IT技術者の不足及び高コスト化等の課題が顕著化しており、最新技術や幅広い知見を持った優秀な技術者の囲い込み競争が激しさを増しております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、増大するシステム開発需要に応えるべく、請負業務の拡大を軸に構造転換を進めた結果、収益の拡大につながりました。請負業務のさらなる拡大に向けて、体制及び環境構築、人材育成と技術ノウハウの蓄積、積極的な営業活動に継続して取り組みました。特に子会社の株式会社コアードにおきましては、企業の旺盛なIT投資を取り込みシステム開発が拡大いたしました。

さらに、今後需要の拡大が予測されるAIやIoT分野に対しては、新たな需要を掘り起こすべく様々な企業との協業に向けた検討や最先端技術の習得を強化しております。また、派遣業務においては、引き続き高付加価値案件や請負業務への配置転換を推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,157百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は363百万円（同28.3%増）、経常利益は373百万円（同27.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は240百万円（同23.7%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度末との比較・分析を行っております。

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計額は4,144百万円となり、前連結会計年度末比3百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が203百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が238百万円減少したことによるものであります。

負債合計額は1,134百万円となり、前連結会計年度末比212百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金が34百万円増加したこと、当第2四半期連結会計期間末が休日であったため、支払期日が翌月になったことの影響等で流動負債その他が145百万円増加したことによるものであります。

純資産合計額は3,010百万円となり、前連結会計年度末比215百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が125百万円増加したこと、自己株式が341百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年4月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,563,383	1,766,621
受取手形及び売掛金	1,150,062	912,017
仕掛品	243,416	283,580
原材料	15,300	12,366
その他	368,825	364,019
貸倒引当金	△6,894	△5,466
流動資産合計	3,334,095	3,333,139
固定資産		
有形固定資産		
土地	410,407	410,407
その他(純額)	128,190	122,453
有形固定資産合計	538,597	532,861
無形固定資産		
のれん	31,401	18,840
その他	5,776	5,733
無形固定資産合計	37,178	24,574
投資その他の資産	238,132	254,111
固定資産合計	813,908	811,546
資産合計	4,148,003	4,144,686
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,835	13,466
未払費用	81,574	85,238
未払法人税等	114,687	149,125
賞与引当金	212,672	247,627
受注損失引当金	214	457
その他	307,391	453,317
流動負債合計	743,374	949,233
固定負債		
役員退職慰労引当金	72,826	79,618
その他	105,316	105,316
固定負債合計	178,143	184,935
負債合計	921,518	1,134,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	214,265	214,265
資本剰余金	119,265	119,265
利益剰余金	2,893,112	3,018,815
自己株式	△157	△341,828
株主資本合計	3,226,485	3,010,517
純資産合計	3,226,485	3,010,517
負債純資産合計	4,148,003	4,144,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	4,046,197	4,157,682
売上原価	3,248,504	3,287,508
売上総利益	797,692	870,174
販売費及び一般管理費	514,346	506,643
営業利益	283,345	363,530
営業外収益		
受取利息	12	12
保険配当金	11,330	11,394
その他	853	1,417
営業外収益合計	12,196	12,824
営業外費用		
支払利息	49	204
自己株式取得費用	—	2,131
和解金	2,417	—
その他	146	142
営業外費用合計	2,613	2,478
経常利益	292,928	373,876
税金等調整前四半期純利益	292,928	373,876
法人税等	98,920	133,830
四半期純利益	194,008	240,046
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,008	240,046

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益	194,008	240,046
四半期包括利益	194,008	240,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,008	240,046
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年4月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。この結果、自己株式は当第2四半期連結累計期間において341,671千円増加し、単元未満株式の買取による取得を含め、当第2四半期連結会計期間末において341,828千円となっております。なお、当該自己株式の取得は、2019年8月9日をもって終了しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループはエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。